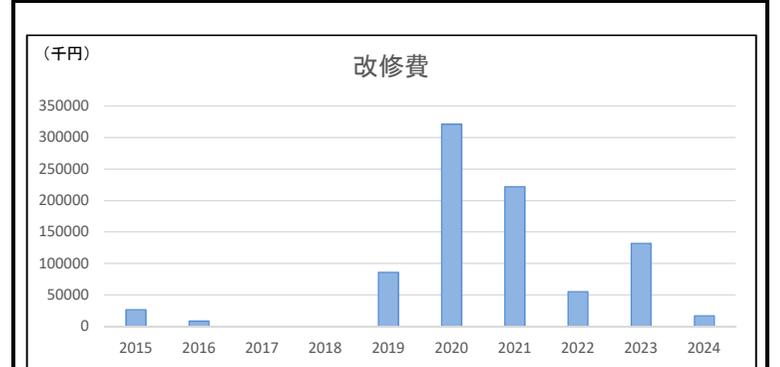


リストNo	12-001	施設コード	00016	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)			
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目12-1			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	市民部創造都市・文化振興課			
所管課	市民部創造都市・文化振興課			
設置根拠(法)				
条例	アクトシティ浜松条例			
設置目的	市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため(アクトシティ浜松条例第1条)			
主な利用者	市民(個人/文化団体)、企業、官公庁団体、学校団体他			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	10,487.65 m ²	総延床面積	29,939.25 m ²
	うち所有面積	10,487.65 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	商業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1994/8/23
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	30
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	1m~3m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
脱炭素	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			
	収入、支出、及び利用状況は、「00015アクトシティ浜松Aゾーン」に計上			



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
	人件費	0	0	0
支出(千円)	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)	0	0	0	
収支前年比	—	—	—	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	205,518	205,518	205,951	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,071,926	2,055,177	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	直流電源装置更新工事	16,940	2020	Cゾーン空調調和機整備工事(3期工事)	52,250
2023	ガラスアーケード改修工事	131,762	2020	Cゾーン東、Dデッキガラスアーケード改修工事	46,332
2022	雨水対策工事	34,931	2020	展示イベントホール及び音楽工房ホール音響設備更新工事	67,154
2022	泡消火設備泡ヘッド更新工事	11,550	2019	展示イベントホール大型移動壁制御装置交換工事	8,872
2022	機械式駐車場整備工事	5,335	2019	B-C、C-Dゾーンガラスアーケード改修工事	77,000
2022	ごみ処理設備プレスコンテナ油圧ユニット更新工事	3,652	2016	機械式駐車場(Cゾーン)落下防止装置更新工事	8,439
2021	A・C・Dゾーン給水・消火設備弁類等更新工事	92,848	2015	展示イベントホール照明設備更新工事	26,886
2021	Cゾーン東、Dデッキガラスアーケード改修工事	128,772	2014	Cゾーン動く歩道撤去工事	18,267
2020	Cゾーン送風機・排水ポンプ更新工事(3期工事)	68,970	2007	C・Dゾーン中央監視装置更新工事	65,730
2020	Cゾーン空調自動制御機器更新工事(3期工事)	86,350			



近隣施設					
No	施設名	圏域種別	距離(km)		
同分類	04-001	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.1	
	04-009	浜松科学館	市域	0.1	
	19-001	駅北駐車場	地域	0.2	
	10-001	ふれあい交流センター-いたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.2	
	09-005	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.2	
	19-002	観光バス公共駐車場	地域	0.2	
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コンgresセンター)	広域	0.3	
	11-002	子育て情報センター	市域	0.3	
	その他の分類				

基本情報	リストNo	12-001	施設コード	00016	主管課	市民部創造都市・文化振興課			
	施設名	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)			所管課	市民部創造都市・文化振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	音楽のあふれるまちづくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため(アクトシティ浜松条例第1条)							
		主な業務内容	芸術文化企画(公演、講演会、音楽セミナー)、研修会等の開催、貸館業務						
		主な利用者	市民(個人/文化団体)、企業、官公庁団体、学校団体他						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		景気の動向に左右されるが、一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		文化事業とコンベンションの拠点施設として、今後もニーズはある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考									

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1戸あたりの市食担額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。一定規模の修繕については指定管理者負担で行ってもらっているものの、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。
対応策	平成23年度に中長期計画、平成27年度に平成28年度から平成32年度までの5年間の短期計画、令和元年度に令和3年度から令和12年度までの10年間の計画、令和2年度に建築後80年までの長期修繕計画を作成し、計画的に改修を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 アクトシティの民間部分と協力し、アクトシティ活性化事業を行っている。

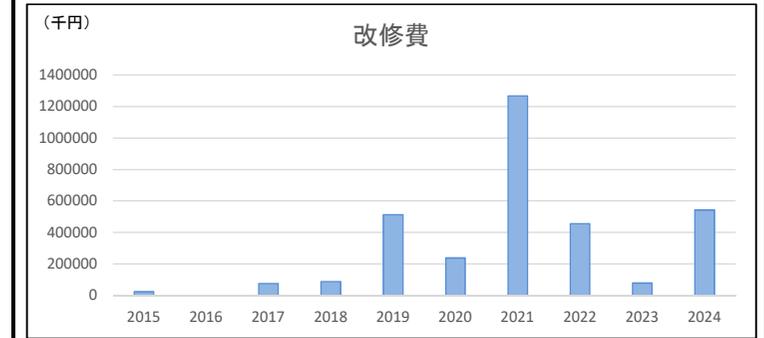
個別方針 民間との複合施設であり、適切な維持管理に努める。

リストNo	12-002	施設コード	05615		
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設				
施設名	公営競技場				
所在(町名・番地)	中央区和合町936-19				
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域			
財産区分	普通財産	普通財産	小型自動車競走場		
主管課	産業部産業振興課				
所管課	産業部産業振興課				
設置根拠(法)	小型自動車競走法				
条例	浜松市小型自動車競走条例				
設置目的	小型自動車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与すると共に、地方財政の健全化を図るために小型自動車競走を行う。市においては一般会計への繰出しを行い、一般会計の財源確保を図ることを目的としている。				
主な利用者	オートレースのファン				
運営形態	施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	153,080.77 m ²	総延床面積	20,561.11 m ²	
	うち所有面積	42,790.01 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	110,290.76 m ²	地上階数(主要建物)	3	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新	
用途地域	第一種低層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設	建物情報		建築年月日(主要建物)	2022/5/24
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	2	
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	UD化情報		身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
緊急避難場所	脱炭素		太陽光発電		
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 運営に係る経費には、山陽借上開催分経費を含む。				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	19,694	20,060	19,273
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,978,582	5,251,788	5,405,323
	収入計(A)	5,998,276	5,271,848	5,424,596
支出(千円)	人件費	35,000	35,000	35,000
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
物件費(借地料)	117,473	117,803	118,363	
支出計(B)	152,473	152,803	153,363	
行政コスト(B-A)	-5,845,803	-5,119,045	-5,271,233	
収支前年比	114.20	97.11	99.85	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	41,800	43,107	69,371	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	316,634	1,223,239	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	整備棟・検査棟及び選手食堂棟空調設備改修工事	269,497	2022	メインスタンド棟改築工事(建築工事)	308,213
2024	入場門改築工事	198,265	2022	メインスタンド棟改築工事(電気設備工事)	67,771
2024	投票券発売所等復旧工事	22,039	2022	メインスタンド棟改築工事(機械設備工事)	56,951
2024	第5スタンド棟非常用発電設備等更新工事	46,750	2022	入場門周辺改修工事	22,608
2024	監視カメラシステム他復旧移設工事	5,940	2021	審判機器(プレスト)改修工事	16,434
2023	入場門改築工事	10,230	2021	選手宿舍食堂改修及びグリーンスタンド棟外部改修工事	23,763
2023	監視カメラシステム他移設工事	9,790	2021	選手食堂外1棟空調設備改修工事	46,200
2023	自動火災報知設備更新工事	31,768	2021	受変電設備更新工事	55,495
2023	構内電話設備システム移設工事	10,483	2021	仮設審判棟トータライゼーションシステム他移設工事	70,840
2023	投票券発売所改修工事	17,053	2021	メインスタンド棟改築工事(電気設備工事)	124,960



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	13-005	和合(C1)団地	地域	0.5
	03-073	和合会館	コミュニティ	0.6
	03-071	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	0.6
	08-006	権現谷保育園	生活	0.9
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.0
	15-048	富塚西小学校	生活	1.1
	07-007	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	1.2
	15-011	富塚小学校	生活	1.3

基本情報	リストNo	12-002	施設コード	05615	主管課	産業部産業振興課			
	施設名	公営競技場	所管課	産業部産業振興課					
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		小型自動車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与すると共に、地方財政の健全化を図るために小型自動車競走を行う。市においては一般会計への繰出しを行い、一般会計の財源確保を図ることを目的としている。							
		主な業務内容	小型自動車競走事業(オートレース事業)						
		主な利用者	オートレースのファン						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		公営競技として事業を継続するために必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		事業継続のためには、施設が必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
①		開催日数	入場者数(人)	売上高(千円)	収益保障額(千円)	2024	0	0	0
		2024	124日	217,734	18,283,461	364,289	2023	—	—
		2023	126日	231,960	17,189,260	342,999	2022	—	—
		2022	99日	209,684	16,327,110	326,542	2024	0	0
		2023	—	—	—	0	0	0	
		2022	—	—	—	—	—	—	
		②	—	—	—	—	2024	0	0
		2023	—	—	—	0	0	0	
		2022	—	—	—	—	—	—	
	③	—	—	—	—	2024	0	0	
2023	—	—	—	0	0	0			
2022	—	—	—	—	—	—			
④	—	—	—	—	2024	0	0		
2023	—	—	—	0	0	0			
2022	—	—	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	457,219	469,333	209,684	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	317	309	99	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	-284,314	-248,967	-256,369	1人当たりのコスト(円)	-12,786	-10,907	-25,139	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-18,441,019	-16,566,489	-53,244,778	
	1日当たり利用者(人)	1,442	1,519	2,118	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

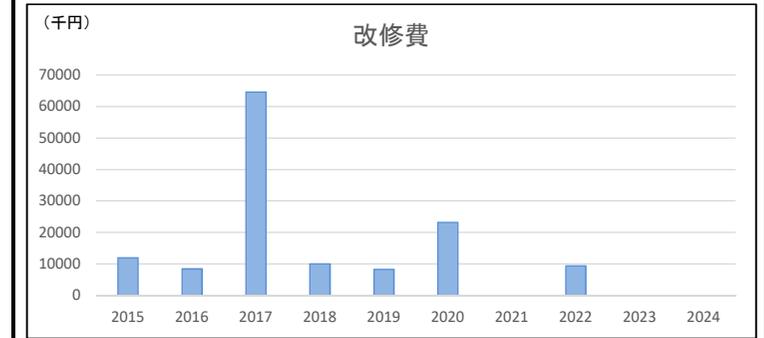
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設内の最も古い建物は築50年が経過し、施設・設備の老朽化が進み、耐震性に強化を要する建物も現存するため、早期に施設改修が必要だが、改修費用の捻出が難しく、段階的な対応となることから一定の期間を要する。		
対応策	過去に積立てた基金を原資に充て、計画的に小型自動車競走場施設の改修整備を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	平成18年度から、包括的民間委託を行っており、市は経営リスクを負わず収益保証を確保している。現在は、令和5年度から令和11年度までの、包括的民間委託(収益保証は本場開催売上金額の2%、最低保証額3億円)の契約締結がされている。		
個別方針	今後もオートレース事業を安定して継続できるよう売り上げ向上に努める。メインスタンドの改築工事については、令和4年5月に完成したが、引き続き老朽化している建物の改修に努める。		

リストNo	12-003	施設コード	02337		
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設				
施設名	食肉地方卸売市場				
所在(町名・番地)	中央区西西町986				
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	産業部食肉地方卸売市場				
所管課	産業部食肉地方卸売市場				
設置根拠(法)	卸売市場法(昭和46年法律第35号)と畜場法(昭和28年法律第114号)				
条例	浜松市地方卸売市場業務条例浜松市と畜場条例				
設置目的	市民の食生活の安定と安全で安心な食料品の供給を行うため、市場の維持管理を行う。				
主な利用者	と畜解体業者、内臓処理業者、食肉加工業者、卸売業者、買受人等				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	08:30～17:00				
土地情報	土地面積	25,698.49 m ²	総延床面積	13,624.09 m ²	
	うち所有面積	25,698.49 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3	
代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新	
用途地域	工業地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設	建物情報		建築年月日(主要建物)	1981/12/18
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	43	
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	UD化情報		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電		
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	128,163	133,262	148,913
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	233,385	183,988	192,317
	収入計(A)	361,548	317,250	341,230
	人件費	37,200	37,200	34,400
支出(千円)	物件費(委託料)	83,731	79,353	75,549
	物件費(光熱水費)	104,168	100,356	112,638
	物件費(借地料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	35,172	25,082	27,043
	支出計(B)	260,271	241,991	249,630
行政コスト(B-A)	-101,277	-75,259	-91,600	
収支前年比	134.57	82.16	134.67	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	16,581	16,605	16,719	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,625,775	126,587	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	3,473,698	436,612	3,910,310	
財源	国・県	1,244,338	—	1,244,338
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	2,044,000	427,000	2,471,000
	一般財源	185,360	9,612	194,972

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	消防設備受信機更新工事	9,449	2014	直流電源装置鉛蓄電池交換及び制御盤更新工事	9,428
2020	市場棟2-1冷蔵庫冷媒配管更新工事	23,172	2014	と畜場棟ハロン消火設備更新工事	5,508
2019	市場棟1-1・2冷蔵庫冷媒配管更新工事	8,305	2013	と畜場棟空調設備改修工事	15,101
2018	市場棟2-3冷蔵庫冷媒配管更新工事	9,990	2013	屋外消火栓配管更新工事	4,830
2017	市場棟屋上防水改修工事	7,160	2013	冷却水ポンプ省エネルギー化工事	2,783
2017	と畜場棟懸肉室他1室冷却器更新工事	57,387	2012	受変電設備改修工事	30,700
2016	と畜場部分肉カットコンベア更新工事	8,424	2012	と畜場2階作業場南空調機更新工事	11,918
2015	と畜場棟スラットコンベア部品交換工事	7,560	2011	ドックシェルター工事	28,332
2015	LED照明導入工事	4,424	2011	と畜場冷蔵庫ユニットクーラー取替工事	15,225
2014	と畜場棟豚自動背割機更新工事	23,262	2010	非常用自家発電機オーバーホール工事	9,660



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	09-003	保健環境研究所	市域 0.3
	15-114	丸塚中学校	生活 0.8
	05-003	浜松アリーナ	広域 1.0
	15-013	蒲小学校	生活 1.2
	07-025	ボプラの子放課後児童会	生活 1.2
	14-008	東消防署	地域 1.3
	14-043	浜松第20分団	コミュニティ 1.3
その他の分類	13-019	北島団地	地域 1.5

基本情報	リストNo	12-003	施設コード	02337	主管課	産業部食肉地方卸売市場		
	施設名	食肉地方卸売市場			所管課	産業部食肉地方卸売市場		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	設置目的(再掲)						
		市民の食生活の安定と安全で安心な食料品の供給を行うため、市場の維持管理を行う。						
	主な業務内容	と畜業務、市場業務						
	主な利用者	と畜解体業者、内臓処理業者、食肉加工業者、卸売業者、買受人等						
	設置の妥当性	設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	と畜数は減少しているが、安全で安心な国産食肉の確保が重要					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	TPPIにより食肉輸入に影響されるが、国産のブランド化により安定供給を目指す					
		特記事項	新食肉センター稼働後は、その役割を新食肉センターへ移譲					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	と畜事業【開場日】232日【と畜頭数】牛:3,073頭、豚:72,946頭、めん羊:0頭	2024	288,562	—	—	
2023				250,610	—	—		
2022				273,125	—	—		
事業②		市場事業【開場日】232日(上場頭数)牛:3,101頭、豚:49,630頭【総卸売額】牛:2,984百万円、豚:2,325百万円	2024	71,470	—	—		
			2023	66,640	—	—		
			2022	68,105	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	6,959,280	5,030	5,037	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	7,055,520	5,429	5,444	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	37,659	37,419	38,947	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	232	227	233	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	-7,434	-5,524	-6,723	1人当たりのコスト(円)	-2,689	-2,011	-2,352
	施設利用率(%)	98.6	92.7	92.5	1開館日当たりのコスト(円)	-436,539	-331,537	-393,133
	1日当たり利用者(人)	162	165	167	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

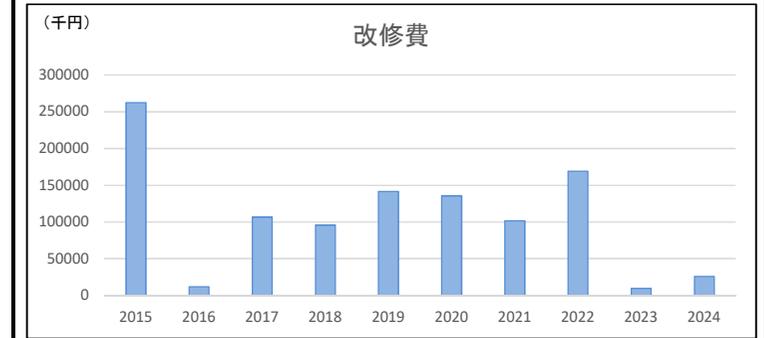
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	新食肉センターの稼働開始まで、安全で安心な食肉を安定供給するため、県内唯一のと畜場併設食肉市場として施設・設備の維持管理に努める。		
対応策	衛生的な食肉を安定的に市民に供給するため、老朽化した施設・設備の更新や補修を必要最小限の範囲で実施する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	○	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	新食肉センター稼働後廃止予定。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。浜松市食肉地方卸売市場廃止計画に基づき、新食肉センター稼働後に廃止する。		

リストNo	12-004	施設コード	01859	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	中央卸売市場			
所在(町名・番地)	中央区新員町239-1			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部中央卸売市場			
所管課	産業部中央卸売市場			
設置根拠(法)	卸売市場法			
条例	浜松市中央卸売市場業務条例			
設置目的	生鮮食品等の流通における基幹的インフラとして、生鮮食品等の円滑かつ安定的な流通を確保する。			
主な利用者	卸売業者、仲卸業者、関連事業者、売買参加者、買出人			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	165,043.87 m ²	総延床面積	62,641.58 m ²
	うち所有面積	165,043.87 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正	代表地目(現況地目)	市場用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.80
	用途地域	準工業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設	都市機能誘導区域	建築年月日(主要建物)	1979/1/31
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	46
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※	5m～10m	車イスでの施設利用	
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



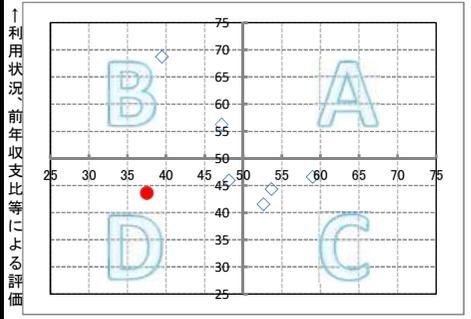
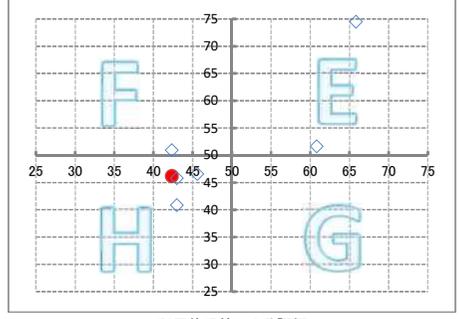
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	451,968	449,564	457,076
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	217,506	215,828	237,551
	収入計(A)	669,474	665,392	694,627
支出(千円)	人件費	85,000	85,200	85,200
	物件費(委託料)	105,793	112,947	110,925
	物件費(光熱水費)	204,877	189,775	224,200
	物件費(借地利)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	19,856	34,703	39,030
	行政コスト(B-A)	-253,948	-242,767	-235,272
	収支前年比	104.61	103.19	90.70
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	46,800	47,032	47,032
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,260,782	268,558	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	259,855	1,394,571	1,654,426	
財源	国・県	73,917	—	73,917
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	185,938	1,394,571	1,580,509
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	電力量計更新工事	26,070	2020	水産棟西側駐車場舗装改修工事	37,950
2023	防火戸改修工事	9,680	2020	水産棟・青果棟直流通源装置更新工事	50,600
2022	青果棟西側駐車場舗装改修工事	108,738	2020	ガス管改修工事(2期工事)	47,091
2022	水道用量水器更新工事	31,651	2019	水産棟東側駐車場舗装及び水産第2事務所屋上防水改修工事	42,964
2022	シャッター改修工事	20,173	2019	ガス管改修工事(I期工事)	13,528
2022	果実熟成棟B-5防熱扉撤去・改修工事	4,271	2019	受変電設備改修工事	84,973
2022	果実熟成棟A-5防熱扉撤去・改修工事	4,235	2018	電力量計更新工事	50,220
2021	青果棟東側駐車場舗装改修工事	60,576	2018	卸売場屋上防水補修工事(台風24号)	16,308
2021	ガス管改修工事(3期工事)	38,302	2018	1号排水ポンプ交換工事	11,718
2021	果実熟成棟温度監視システム更新工事	3,025	2018	【繰越】2号排水ポンプ交換工事	9,339



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
17-004	緑化推進センター	地域	0.4
03-046	東部協働センター体育館	生活	0.9
07-050	いなほ放課後児童会	生活	1.1
15-093	東部中学校	生活	1.1
15-027	飯田小学校	生活	1.1
14-063	浜松第27分団	コミュニティ	1.1
08-034	飯田幼稚園	生活	1.1
09-006	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	1.3

基本情報	リストNo	12-004	施設コード	01859	主管課	産業部中央卸売市場		
	施設名	中央卸売市場			所管課	産業部中央卸売市場		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心な農水産物の安定供給						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		生鮮食料品等の流通における基幹的インフラとして、生鮮食料品等の円滑かつ安定的な流通を確保する。						
		主な業務内容	施設の維持管理、市場取引及び価格形成が適正、公正、迅速に行われるための指導監督業務。					
		主な利用者	卸売業者、仲卸業者、関連事業者、売買参加者、買出人					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		流通構造の変化、市場外流通等の増加により市場取扱数量は減少傾向にある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化・人口減少により食料消費量(需要量)の減少が見込まれる。					
	特記事項		施設の老朽化					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		市場事業【開場日】青果:247日、水産物251日(2024) 【取扱高】青果部 数量:68,450トン、金額:24,815,731千円、水産物部 数量:14,906トン、金額:17,257,642千円	2024	638,436	0	0		
			2023	642,580	0	0		
			2022	791,678	—	—		
			2024	0	0	0		
事業②		—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
事業④		—	2022	—	—	—		
	2024		0	0	0			
		2023	0	0	0			
		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	16,920	269	242	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	361,440	1,518	1,524	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	251	253	256	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	-4,054	-3,875	-3,756	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	4.7	17.7	15.9	1開館日当たりのコスト(円)	-1,011,745	-959,553	-919,031
	1日当たり利用者(人)	0	0	0	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

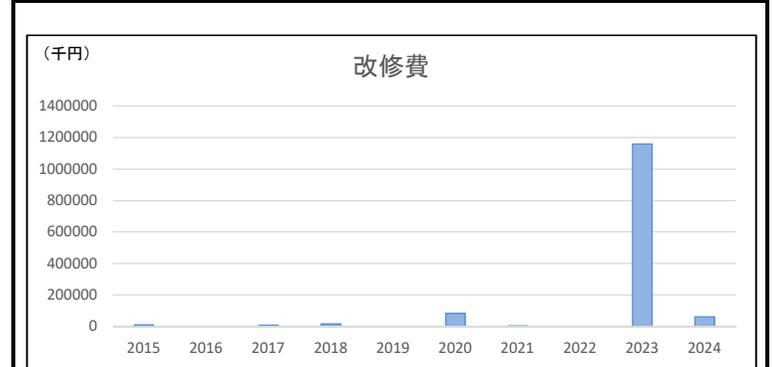
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	開設から40年以上を経過した市場施設の老朽化は著しく、施設の維持管理に係る修繕費用の増加などが課題となっている。			
対応策	卸売市場法の改正等を踏まえ、2024年3月策定の浜松市中央卸売市場再整備基本計画に基づき、消費者が求める安全・安心で新鮮な生鮮食料品等を安定供給する基本的機能の強化と、市場が担う新しい機能の導入のあり方を明確にし、市場施設の再整備を進めていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
複合化	—	—		
広域化	—	—		
民活導入	市場施設の整備・維持管理のあり方を含め、民間活力を導入し再整備を進めていく。			
個別方針	2023年度策定の市場再整備基本計画を踏まえ、施設規模の適正化や品質管理の高度化が図られた施設づくりなどを旨すとともに、民間活力を導入し、再整備を進めていく。なお、規模の適正化に伴い発生する余剰地を活用した市場の活性化については、活用時期が再整備後となることから、今後の社会情勢の変化を踏まえ、別事業として検討していく。			

リストNo	12-005	施設コード	01719	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	総合産業展示館			
所在(町名・番地)	中央区流通元町20-2			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部産業振興課			
所管課	産業部産業振興課			
設置根拠(法)	無			
条例	浜松市総合産業展示館条例			
設置目的	浜松市における産業振興の拠点として、各種展示会・見本市・集会等を開催することにより地場産業の振興を図り、もって流通業務の拠点となること。			
主な利用者	事業者、団体、一般市民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~			
管理者名	ヤタロー・共同グループ			
開館時間	09:00~21:00			
土地情報	土地面積	18,010.19 m ²	総延床面積	8,863.89 m ²
	うち所有面積	15,845.19 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	2,165.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.27
	用途地域	準工業地域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設	都市機能誘導区域	建築年月日(主要建物)	1971/9/30
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	53
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	1m~3m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)				
使用料・手数料	67,264	62,884	16,805	
国県支出金	0	0	0	
その他収入	18,268	18,406	2,912	
収入計(A)	85,532	81,290	19,717	
支出(千円)				
人件費	50,744	50,174	46,772	
物件費(委託料)	14,052	13,058	9,151	
維持補修費(修繕費)	3,425	4,408	5,025	
物件費(光熱水費)	16,092	14,031	9,820	
物件費(借地料)	2,886	2,886	2,886	
支出計(B)	87,199	84,557	73,654	
行政コスト(B-A)	1,667	3,267	53,937	
収支前年比	51.03	6.06	2046.17	
(参考)指定管理料	27,372	27,372	47,822	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	790,245	1	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	599,606	—	599,606	
財源	国・県	20,000	—	20,000
	寄付金	—	—	—
	その他	80,000	—	80,000
	市債	200,000	—	200,000
	一般財源	299,606	—	299,606

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	受変電改修工事	56,771	2015	LED照明導入工事	9,487
	2024	給水設備改修工事	5,445	2013	北館3階4階空調設備改修工事	48,206
	2023	ユニバーサルデザイン化整備工事	8,166	2012	北館1号ホール テラー更新工事	21,000
	2023	大規模改修工事	1,150,980	2012	北館2階空調設備改修工事	16,179
	2021	北館内部塗装改修工事	4,588	2012	非常用設備改修工事	11,404
	2020	北館発電機改修工事	17,930	2011	北館外壁改修工事	35,386
	2020	北館エレベーター改修工事	53,790	2010	図書館整備工事(建築工事)	51,172
	2020	北館アスベスト撤去工事	12,364	2010	図書館整備工事(機械設備工事)	16,786
	2018	本館ホール他空調設備改修工事	15,027	2010	図書館整備工事(電気設備工事)	10,828
	2017	北館屋根防水工事	7,960	2008	暖房用ボイラーオイル配管修繕工事	4,830



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	01-010	東行政センター	地域	0.1
	03-086	安新会館	コミュニティ	1.1
	26-039	市野雨水ポンプ場	—	1.2
	15-104	与進中学校	生活	1.2
	07-028	すぎの子第2放課後児童会	生活	1.3
	15-025	中ノ町小学校	生活	1.3
	08-027	中ノ町幼稚園	生活	1.3
	14-009	東消防署上石田出張所	地域	1.4

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。
 ・複合施設: 流通元町図書館
 ・開館時間は産業展示館のもの
 (流通元町図書館は 9:00~18:00)
 ・駐車場は供用

基本情報	リストNo	12-005	施設コード	01719	主管課	産業部産業振興課		
	施設名	総合産業展示館			所管課	産業部産業振興課		
	複合施設	流通元町図書館						
施設運営分析	関連政策名	世界を市場とする産業・サービスの創造						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		浜松市における産業振興の拠点として、各種展示会・見本市・集会等を開催することにより地場産業の振興を図り、もって流通業務の拠点となること。						
		主な業務内容	貸館(展示場、ホール、会議室等)					
		主な利用者	事業者、団体、一般市民					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		引き続き利用が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業②		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業③		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業④	—		2024	0	0 0			
	—		2023	0	0 0			
	—		2022	—	— —			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	11,628	7,756	6,210	図書貸出冊数/年	143,960	150,124	154,329
	利用可能時間数(分)/年※	56,004	42,401	36,618	蔵書数	45,253	45,017	43,796
	施設利用者数/年	255,768	297,461	123,796	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	188	369	6,085	1人当たりのコスト(円)	7	11	436
	施設利用率(%)	20.8	18.3	17.0	1開館日当たりのコスト(円)	4,643	9,075	150,242
	1日当たり利用者(人)	712	826	345	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	318	333	352	1貸出冊当たりのコスト(円)	12	22	349
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	1 施設の老朽化 本館は大規模改修を実施しているが、北館は昭和58年開館で施設の老朽化が進んでおり、雨漏の発生や設備(給排水衛生設備、舞台装置等)の経年劣化など、根本的な解決が必要である。2 駐車場不足 大型催事の際には駐車場が不足する場合がある。			
対応策	1 施設の老朽化 北館は平成30年度に策定した施設修繕計画に基づき、指定管理者とも調整を行いながら施設や設備の改修・修繕を実施。2 駐車場不足 指定管理者において周辺駐車場の借用調整を行い一定の対応ができています。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
複合化	—	—		
広域化	—	—		
民活導入	指定管理により運営中。			
個別方針	本館については、UD化を含めた大規模改修工事を令和4年2月から令和5年5月の工事期間で実施した。北館については当面、必要最小限の修繕を行い適切な維持管理に努める。			

基本情報	リストNo	12-006	施設コード	05887	主管課	カーボンニュートラル推進課		
	施設名	浜松市環境共生住宅実験施設			所管課	カーボンニュートラル推進課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	脱炭素型ライフスタイルへの転換						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		住宅から排出される二酸化炭素を抑制するため、住宅性能の向上や省エネルギー設備導入によるエネルギー使用量の低減に関する研究を行い、市民・事業者への普及啓発を図る。						
		主な業務内容	住宅の省エネルギーに関する研究及び学術研究機関や事業者間の情報交換やマッチングの場					
		主な利用者	浜松市次世代住宅協議会員					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		建築から14年が経過し、主に気密性などの面で現在求められる省エネ性能を満たしていないため、モデル的な運用は困難である。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		建築から年数が経過することで、今後増々ニーズが低下することが予測される					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		「いまさら聞けない脱炭素とは？」家づくり編 講座			2024	—	—	—
					2023	—	—	—
					2022	—	—	17
					2021	—	—	—
事業②	【研究】「高断熱なのに、低気密な建物における温湿度調査」 【無人、無負荷(冷暖房等)の状態で、外部・室内(1.2階)の計3ヶ所の温湿度を年間を通して計測する】			2024	0	0	0	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
事業③	【研究】「複数Wi-Fi受信機を用いたCSIベースの日常行動推定の評価」基礎実験 【複数のCSI受信機を用いて日常生活で想定される複雑な行動を推定可能とすることを目標とする】			2024	—	—	—	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
事業④	0			2024	—	—	—	
				2023	—	—	—	
				2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	44,640	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	44,640	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	31	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	1,763	1,912	2,061	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	100.0	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	8,387	—	—
	1日当たり利用者(人)	0	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

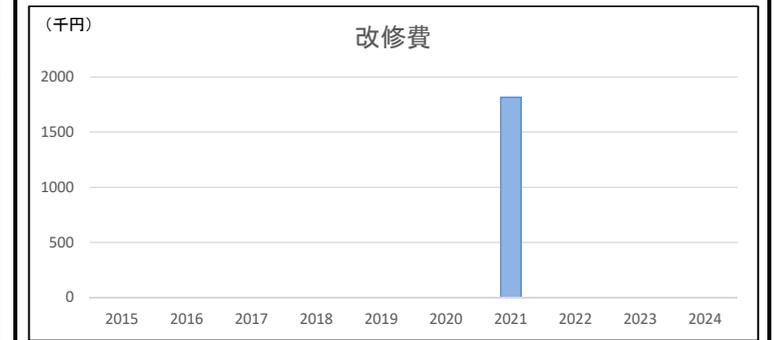
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価	
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】				
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い				
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある				
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある				
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】				
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い				
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある				
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある				
H:利用状況、財務状況全てに課題がある				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	—			
対応策	—			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	○	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
民生導入	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
	—			
個別方針	令和7年度末を目処に運用を終了し、令和8年度以降に解体を予定している。跡地については行政財産としての利活用を今後検討していく。			

リストNo	12-007	施設コード	02180	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	農業バイオセンター			
所在(町名・番地)	浜市区都田町3932-1			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部農業振興課			
所管課	産業部農業振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	本市農産物の高品質化を図るため、地域技術拠点としてバイオテクノロジーによる優良種苗や無病苗等の研究開発、育成供給を行う。			
主な利用者	浜松市園芸協会(浜松市が作出した優良種苗の原苗を基に、苗の増殖・供給を実施)			
運営形態	施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	1,234.09 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1992/3/30
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	33
	洪水ハザードマップ※		身障者用駐車場	
	南海トラフ巨大地震津波※		車イスでの施設利用	○
	緊急避難場所		エレベーター	
特記事項	避難所		多機能トイレ	
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,720	2,569	3,195
	収入計(A)	2,720	2,569	3,195
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	2,576	2,580	2,496
	維持補修費(修繕費)	464	46	350
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	3,040	2,626	2,846	
行政コスト(B-A)	320	57	-349	
収支前年比	561.40	-16.33	-45.62	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	6,346	6,346	7,093	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	107,876	0	
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	377,665	—	377,665
	国・県	178,348	—	178,348
	寄付金	—	—	—
その他	—	—	—	
市債	131,561	—	131,561	
一般財源	67,756	—	67,756	

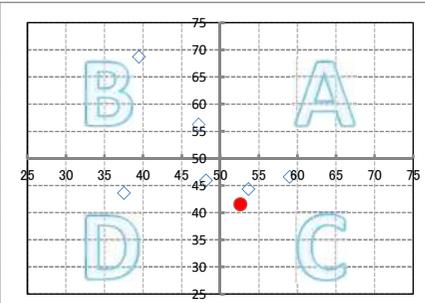
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	給水ポンプ更新工事(小額工事)	1,817			
2010	恒温恒湿パッケージ型エアコン取替工事	7,420			
2007	恒温恒湿パッケージ型エアコン取替工事	6,510			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-001	消防ヘリポート	広域	0.1
04-005	フルーツパーク	広域	0.9
14-087	鹿玉分団大平	コミュニティ	1.3
18-019	大平書庫	地域	1.3
23-035	滝沢キャンプ場トイレ	小規模等	1.4
20-003	浜北環境センター	市域	1.6

基本情報	リストNo	12-007	施設コード	02180	主管課	産業部農業振興課		
	施設名	農業バイオセンター			所管課	産業部農業振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	農林水産物の生産性向上						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		本市農産物の高品質化を図るため、地域技術拠点としてバイオテクノロジーによる優良種苗や無病苗等の研究開発、育成供給を行う。						
		主な業務内容	優良種苗(地域農産物)や無病苗の研究開発、研究開発した優良系統の保存・展示、原苗の提供 など					
		主な利用者	浜松市園芸協会(浜松市が作出した優良種苗の原苗を基に、苗の増殖・供給を実施)					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		農家の高齢化が進んでおりニーズ的には減少する可能性がある					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
事業④		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	259	46	-283	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

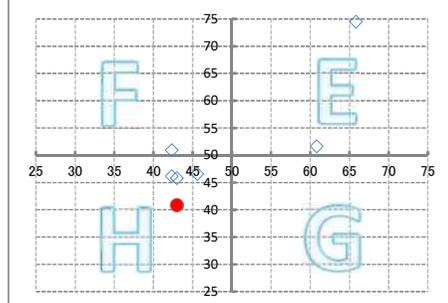
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設の老朽化により、壁面シーリングの劣化等による漏水、エアコンや給水ポンプの故障等が発生している。また、培養室の恒温恒湿パッケージ型エアコンや温室の内部被覆やビニールハウスの被覆資材も定期的に更新する必要がある。
対応策	施設や設備の日常点検や定期点検等により不具合箇所の早期発見に努めるとともに緊急性の高いものから修繕を行う。また、培養室エアコンや温室・ビニールハウスの被覆資材等については定期的に更新する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入

バイオセンターは、本市農業振興及び産地の維持発展に欠かせない施設であることから施設を存続し、令和3年度から施設運営業務の民間委託を実施。

個別方針

立地性や施設機能により、他の施設との複合化などは困難であるため、建物や設備の計画的な更新を行い、適切な維持管理に努める。